

平成31年度 学校経営計画 足立区立西新井第二小学校

学校長 吉川 浩司

1 学校教育目標

○進んで考える子 ○仲よく助け合う子 ○心と体をきたえる子 ○最後までやりぬく子

2 めざす学校像、児童・生徒像、教師像

○学校像	生きる力を身に付けさせる学校 ○学ぶ楽しさや喜びを実感させる学校 ○豊かな人間性を育む学校 ○健やかな心身を育む学校 ○家庭・地域から信頼と協力を得られる学校
○児童・生徒像	知・徳・体の調和のとれた児童 ○主体的に学び、自分の考えをもち、表現できる児童 ○豊かな心をもち、互いを認め合い、高め合う人権感覚の備わった児童 ○心身ともに健康でたくましい児童 ○何事にも意欲的に挑戦し、粘り強く努力する児童
○教師像	職務に全力で取り組む教師 ○専門職としてすぐれた指導力をもち、意欲的に研修に励む教師 ○児童に最も近い大人として手本となれる社会人 ○教育課題に適切に対応できる教師

3 学校の現状及び前年度の成果と課題

児童の知・徳・体の育成を目指し、地域・家庭・学校の三位一体による教育体制作りに取り組んでいる。児童の現状は、素直な子どもたちが多く、比較的落ち着いた生活状況である。実際には、児童間でのトラブルやいじめの事実などもあるが、成長過程での学びの契機になるような指導を学校として心がけている。学習成果や体力面での向上については、その取り組み過程上にあり、教職員も指導法の工夫改善等により一層の研修を重ねていく必要がある。

4 重点的な取組事項

番号	内容	実施期間				
		28	29	30	31	32
1	基礎的・基本的な学力の定着、向上	○	○	○	○	○
2	豊かな心の育成	○	○	○	○	○
3	体力の向上	○	○	○	○	○

5 平成31年度の重点目標

重点的な取組事項－1	礎的・基本的な学力の定着、向上	
A 今年度の成果目標	平成31年度区学力調査目標通過率と年度末の到達目標	
各学年、国語・算数の区学力調査通過率を80%以上とする。	通過率80%以上又は区平均	
B 前年度の取組み内容		
項目	具体的な方策	
朝学習	登校後、1校時開始前の15分間で算数或いは漢字テストを実施。	
放課後補充教室	対象児童を限定し、少人数指導によって一層の向上を目指させる。	
サマースクール	夏期休業中に限定された児童を対象にさらなる向上を目指させる。	
家庭学習の定着化	宿題等の具体的課題を提示・点検し、そこから主体的活動につなげる。	
西二タイム	全児童による基礎的事項の確立を目指す。(年度内で改善廃止)	
ベーシックタイム	学習成果が中間層の児童についてさらなる向上を目指させる。(廃止)	
外国語授業・外国語活動	学年担当の教員によるティームティーチング授業の実践。	
歯科治療率の向上	子どもの健康管理と学習成果との因果関係についての理解の促進。	

C 前年度の成果と課題

全校平均として学習到達度や通過率は、平均的数値を維持したが、実際は学年による高低の偏りもあった。調査等の資料をもとに授業改善や補充体制の強化に取り組み、具体的方策の精選も行い、その実行効果等を鑑みて「西二タイム」「ベーシックタイム」等の廃止なども行った。今後の発展的課題として、基礎的事項の確立から活用する力の育成に関する取り組みが必要である。

D 今年度の目標実現に向けた取組み

項目	達成基準	具体的な方策
別紙 「平成 31 年度 学力向上アクションプラン」参照		

重点的な取組事項－2 豊かな心の育成

A 今年度の成果目標	達成基準	
思いやりのある優しい子の育成	学校が楽しいという回答 85%以上	
B 目標実現に向けた取組み		
項目	達成基準	具体的な方策
人権教育	友人関係が良好 90%以上	道徳や学級活動内での実践的授業の実施。いじめ防止標語・ポスターの作成
異年齢集団による活動	友人関係が良好 90%以上	仲良し班活動・幼保小中連携活動
ボランティアマインドの醸成	学校生活に肯定的 90%以上	オリパラ教育講演会・交流会

重点的な取組事項－3 体力の向上

A 今年度の成果目標	達成基準	
体力調査の結果を区内平均とする。 スポーツに親しむ姿勢を培う・	体力調査区内平均値 運動・外遊びへの肯定意見 90%超	
B 目標実現に向けた取組み		
項目	達成基準	具体的な方策
通年での体育授業の充実（基本）	体育の授業が好き 90%以上	児童の現状に即した指導の工夫改善
日常的な運動遊びの促進	外遊び・運動が好き 90%超	①「スポーツ集会（朝スポーツ）」金曜日 ②「アクティブタイム」年間8回
季節に即した体育的活動への工夫	外遊び・運動が好き 90%超	長縄跳び・短縄跳び・持久走記録会
コーディネーショントレーニング地域拠点校としての活動	体育系行事記録の結果向上	体育授業・特活行事等での導入実践